

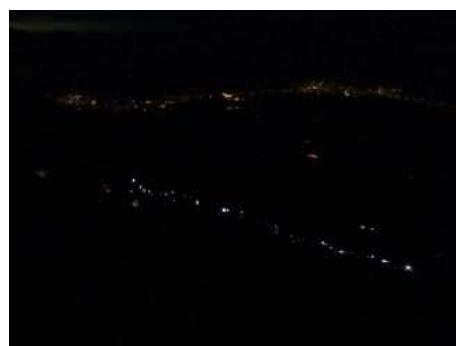
富士山頂お鉢めぐり

富士山日記第33号（執筆者 環境省 沼津自然保護官事務所 橋本）

富士山の夏山シーズンが始まり早ひと月半。いよいよお盆です。

お盆の時期は、仕事が休みとなる人が多いためか、富士山も普段より混雑します。

8月10日～11日に巡回を行った際に朝方の富士宮口登山道を確認したところ、写真のように光の列ができていました。（写真中、下の光が登山者の列。上は下界の街の灯り）



(8月11日4:09 撮影橋本)

お鉢めぐりをご紹介します

富士山の山頂には【お鉢めぐり】という1周約3kmの歩道があります。

1周すると、日本最高地点3776mの剣ヶ峰はもちろんのこと、世界文化遺産の構成資産に指定されている信仰遺跡を見ることができます。

下の地図は富士山頂お鉢めぐりを表示したものです。



(番号は下記にご紹介している名称の位置です)



①富士山本宮浅間大社



②金明水（きんめいすい）

今年は猛暑と言われています。

富士山も昼間は少し暑く感じられることがあります、早朝や夕方はかなり寒くなります。

8月11日早朝に山頂を巡視した私の格好は、フリースを着てさらに防寒着を着用し、冬用の暖かい帽子をかぶりネックウォーマーという出で立ちでした。

御来光をご覧になる方は、水分補給とともに暖かい服装は必須です。

きちんと準備をして富士山登山に望みましょう。



富士山における適正利用推進協議会

(事務局：環境省富士箱根伊豆国立公園管理事務所、山梨県、静岡県)

[問い合わせ先一覧](#)

[サイトマップ](#)

[リンク集](#)

[サイト管理者・著作権・リンクについて](#)

[富士山における適正利用推進協議会について](#)

Copyright (C) 2016 富士山における適正利用推進協議会 All rights reserved.